



Magazine

hat | 橋本総業ホールディングス 2024 VOL.12

第39回テニス日本リーグ スケジュールが決定



前回の日本リーグ決勝トーナメントに出場した3チームのメンバーと橋本政昭会長

年末から始まる第39回テニス日本リーグのスケジュールが発表された。前回は、女子の「橋本総業ホールディングス」チームが見事優勝。新しくできた「橋本総業」チームは実業団対抗テニストーナメントから勝ち上がり3位と奮闘。男子チームも3位で大会を終えた。

前回同様、今回も3チームで大会に臨む。ファーストステージは今年の12月にスタート。翌年1月にセカンドステージを行ない、上位チームが2月に東京体育館で開催される決勝トーナメントに出場できる。ファーストステージから会場で選手たち声援を送ろう！

日程	ファーストステージ	男子リーグ	2024年12月5日(木)～8日(日)
		女子リーグ	2024年12月6日(金)～8日(日)
	セカンドステージ	男子リーグ	2025年1月22日(水)～26日(日)
		女子リーグ	2025年1月25日(土)～26日(日)
	決勝トーナメント	男子リーグ	2025年2月14日(金)～16日(日)
		女子リーグ	

会場	第1会場	東京体育館 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1
	第2会場	横浜国際プールテニスコート 〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1
	第3会場	ブルボンビーンズドーム 〒673-0515 兵庫県三木市志染町三津田1708

会場	1stステージ		2ndステージ		決勝トーナメント	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
東京体育館					各ブロック 上位4チーム	各ブロック 上位4チーム
横浜国際プール	レッド ブロック	レッド ブロック	ブルー ブロック	ブルー ブロック		
ブルボンビーンズドーム	ブルー ブロック	ブルー ブロック	レッド ブロック	レッド ブロック		

男子レッドブロック	イカイ、橋本総業ホールディングス、伊予銀行、ノアインドアステージ、リコー、村田精工、明治安田生命、全国実業団から2チーム昇格
男子ブルーブロック	三菱電機、エキスパートパワーシズオカ、レック興発、山喜、ルーセントアスリートワークス、JR北海道、全国実業団から3チーム昇格
女子レッドブロック	橋本総業ホールディングス、リコー、ノアインドアステージ、明治安田生命、MS&AD三井住友海上、全国実業団から1チーム昇格
女子ブルーブロック	島津製作所、橋本総業、フクシマガリレイ、エームサービス、テニスユニバース、全国実業団から1チーム昇格

教えて！ テニスのこと Lesson 3

答えてくれたのは…

小関 みちか プロ

どうすればボールを 真ん中で捉えられる？

テニスに関する素朴な疑問について、所属プロに教えてもらおう！



真ん中を外さない
タイプです。
※フラット系なので、
スピン系の人よりも
真ん中に当てやすい
ほうだと思います

ボールを”すごくしっかり”見る

ボールを打つ時は、めっちゃめっちゃちゃんとボールを見ます。バウンドしてから打点まではとにかく良く見えています。打つ時には打つコースや相手が気になってしまい、前を向いてしまいがちですが、そうすると絶対に真ん中には当たりません。ボールがラケットに当たるところまでしっかりと見ることは、かなり気を付けて行なっています。



めっちゃ
見ます！

音で当たりの良し悪しを判断

相手の打球音も気にしています。良い音だと、良い当たりだったということなので、ボールが伸びてくる可能性が高いです。ガシャやシュッという音の場合は回転がかかり過ぎているため、それほど深くには来ないだろうと予測できます。

予測した場所まで移動して踏み込む

どれだけちゃんと予測しても、ラケットが振り遅れてしまうと、真ん中では捉えられません。踏み込んで打てると振り遅れないので、自分が予測した場所まで遅れずに移動することも大切です。フォアハンドの場合、踏み込んだ左足よりも前でボールを捉えることを目安にしています。



踏み込んだ
足より
前で捉えます

相手を見て予測し、 試合が進むとクセを把握

真ん中に当てるために行なっていることは予測です。相手が打った時に、どのあたりに来るのか、落下地点を予測します。具体的な方法は、相手の面の向きを見ること。ストレートかクロスかなど、大まかなコースはこの面の向きでわかります。視力が良いわけではありませんが、面は見えますから判断できます。ただ表情までは見えません。そこまで見ると目線で判断することも可能になると思います。

3、4ゲームすると、相手のクセがわかってきます。私がココに打つと、だいたいこのコースに返してくるなというのが見えてくるので、自分の打ったショットで推測もできるようになります。

テニスで能登を元気に! 能登和倉国際女子オープンテニス開催

橋本総業ホールディングスが協賛する女子の国際大会、「能登和倉国際女子オープンテニス 2024」が9月23日(月)～29日(日)、石川県・七尾市和倉温泉運動公園テニスコートにて開催されました。1月におきた能登半島沖地震の影響で、コートの一部が湾曲するなど、被災の爪跡が残る中でしたが、地元の実行委員会の方からの要望により、能登半島地震復興支援大会という位置付けでの開催となりました。大会では、所属選手の井上明里がアシスタントディレクターを務め、出場選手の岡村恭香、奥脇莉音はシングルスベスト4進出、小堀桃子はダブルスで準優勝という成績を収め、チームを挙げて今大会を盛り上げました。

協賛だけでなく、岡村、奥脇がベスト4へ進むなど、出場選手たちも好成績を収め、チームを挙げて大会を盛り上げた



優勝：伊藤あおい
準優勝：清水綾乃



ダブルス優勝：伊藤あおい／佐藤南帆
準優勝：小堀桃子／清水綾乃

瀬間 詠里花

Erika Sema



ITF W35
DOUBLES
優勝

ITF W35
ドイツ・ブラウンシュバイク
8月19日～8月25日
ダブルス優勝

森崎 可南子

Kanako Morisaki



ITF W35
DOUBLES
優勝

ITF W35
タイ・ナコンシータマラート
8月26日～9月1日
ダブルス優勝

小林 ほの香

Honoka Kobayashi



ITF W15
DOUBLES
準優勝

ITF W15
タイ・ナコンシータマラート
8月19日～8月25日
ダブルス準優勝



ITF W35
DOUBLES
優勝

ITF W35
タイ・ナコンシータマラート
9月2日～9月8日
ダブルス優勝

小堀 桃子

Momoko Kobori

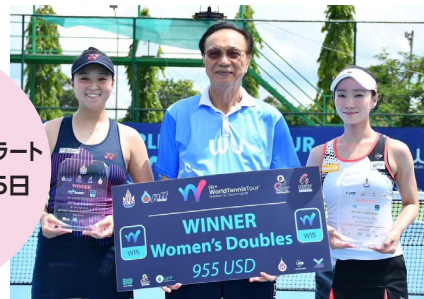


ITF W35
SINGLES
優勝

ITF W35
京都・GSユアサオープン
9月16日～9月22日
シングルス優勝

ITF W15
DOUBLES
優勝

ITF W15
タイ・ナコンシータマラート
8月19日～8月25日
ダブルス優勝



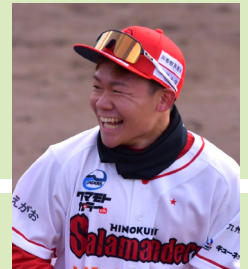
ITF W35
DOUBLES
準優勝

ITF W35
タイ・ナコンシータマラート
8月26日～9月1日
ダブルス準優勝





野球の素晴らしさを伝えたい! YOUGAのコラム



野球の技術、素晴らしさはもちろん、感謝の気持ち、仲間や、周りの人を思いやる大切さなどを伝えていく

橋本総業の熊本営業所で働きながら、週末は野球の指導にあたるプロ野球独立リーグ出身の松本陽雅が、野球の厳しさ、そして素晴らしさを紹介します!

野球ができるのは当たり前ではない!

4月1日から入社しました。九州支店熊本営業所の松本陽雅です。

昨年まで、熊本県のプロ野球独立リーグ火の国サラマンダーズでリーグ優勝3回、日本一2回を経験させて頂きました。

シーズンオフには、川崎宗則選手の自主トレに弟子入りさせて頂き、師匠として沢山のことを、近くで学ばせて頂きました。そこで見てきたこと、宗さんからの教えや、自分の経験を元に今の活動をやらせていただいています。

橋本総業に入社の際の経緯は、マイナビのアスリートキャリアから応募し、スポーツ選手を応援する会社だと記載されていることに興味を持ったのがきっかけです。面接の際に、熊本営業所の徳永所長のお話を聞いて、この会社で心を燃やし、野球と同じくらい頑張れそうだと思い入社を決断しました。

現在、私は業務を行いながら、土日は小、中学校の野球チームで野球教室を行ったり、去年まで在籍していた球団の臨時コー

チをして、野球と関わらせて頂いています。

野球教室での活動を通じて、子供たちに野球の素晴らしさはもちろん、感謝の気持ち、仲間や周りの人を思いやる大切さなども、伝えさせて頂いています。

引退して、振り返ってみると、独立リーグという厳しい環境で野球をやらせて頂き、野球ができるのは当たり前ではないですし、スポンサー様、さまざまな裏方さんの支えや、両親や友人、知人、ファンの方々の応援があつてこそ、思う存分できたなと思います。そして、どんなにつらい時も隣には仲間がいて励まし合い、過酷なシーズンを毎年戦い抜く事ができ日本一も2回取る事ができました。

その思いを、しっかり次世代の子たちに受け継いで行かないといけないと思いますし、自分自身が成長できたのも、様々な人と出会えたのも、野球のおかげだと思っています。そんな、野球への恩返しの意味も込めて、私はこの活動を続けて行こうと思っています。

プロ野球独立リーグの紹介をしますと、地方のプロ野球とは言われるものの、皆様が知っている NPB の 12 球団に比べると生活も苦しく、華やかな生活ではありませんでした。NPB に入るために必死にやる場だったので、独立リーグで野球をしている事に満足をしておらず、正直プロ野球選手と名乗るのが恥ずかしいと思っていました。上に這い上がりたいという思いで、野球をやっていました。

環境的にも苦しい中、夢の NPB 入りを

果たすために選手たちは一年一年を勝負にして、生活全てを掛けて野球をやっている世界です。

毎年、単年契約なので、結果を出せなかったら契約解除で職を失うかもしれない恐怖とも戦いました。人生を掛けて野球をやっているぶん、活躍した時の喜びや優勝、日本一になった時の達成感は格別でした。

そして、野球を引退しても違うことでまた達成感を味わいたい。そんな思いで橋本総業に入社させて頂きました。野球で培った、忍耐力、行動力を胸に新入社員として、謙虚に業務に励んで行き、努力を重ねて仕事に向き合い、小さな成果からコツコツと大きな成果を上げたいと思っています。そして、目標である熊本営業所から熊本支店になれるように力を注ぎたいと思います。

PROFILE

松本 陽雅

Youga Matsumoto

福岡県出身。50 m 5.75 秒。小学2年生から野球を始め、中学時代、日米野球大会出場。日本代表としてアメリカでプレーした。高校時代は、主将を務め 社会人野球の企業チームで実業団の選手としてプレー。プロ野球独立リーグのトライアウトを受け合格し滋賀球団入り。熊本球団ではリーグ優勝3回、日本一2回を経験。主に1番バッターを任されており 最高打率 3.18 盗塁数リーグ2位。8打席連続安打リーグ記録受賞。シーズンオフには川崎宗則選手と自主トレも経験し、今でも師匠として背中を追っている。



NPB へ這い上がるための独立リーグ。仲間と切磋琢磨しながら努力した経験が仕事へも役立つ

陸上・長距離

TRACK AND FIELD

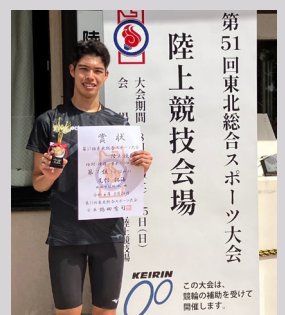
尾形拓海が1500メートルで優勝!

8月24日・25日に行なわれた「令和6年度第78回国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第51回東北総合スポーツ大会」にて、尾形拓海が陸上競技1500メートルで優勝を果たした。記録は3分52秒73。

「開催地が地元だったこともあり、多くの方々から応援していただきました。それに応える走りができたとと思います。また、個人としても中学校・高校時代にできなかった東北大会制覇を果たせて、継続することの大切さを改めて感じました。ここからさらなるレベルアップのために練習に取り組んでいきますので、今後とも応援よろしくお願いします」と喜びのコメント。



地元開催で見事な走りを見せた



社会人になって学生時代に果たせなかった東北大会制覇を達成